

第47期 定時株主総会

2011年6月16日(木)

JBCCホールディングス株式会社



社名: JBCCHoldings株式会社

設立 : 1964年4月1日

資本金 : 46億87百万円

連結社員数 : 2,456名 (嘱託は含まず)

事業所 : 全国78拠点(JBグループ)

事業会社 : 17社

2011年3月末

JBグループの概況

ビジネス分野	事業会社
情報ソリューション	日本ビジネスコンピューター
	JBエンタープライズソリューション
	●ケン・システムコンサルティング
	●アドバンスト・アプリケーション
	シーアイエス
	ソルネット
	ゼネラル・ビジネス・サービス
	リード・レックス
	JBサービス

	ジェイビーシーシー・テクニカル・サービス
	JBCN大連 (分公司 広州)
	JBCN上海 [支店 広州]
JBTH(タイ)	
JBパートナーソリューション	
ディストリビューション	イグアス
製品開発製造	JBアドバンスト・テクノロジー
シェアードサービス	C & Cビジネスサービス

社員数

営業
590

技術
1,562

2011年4月1日



事業会社:17社

新規

- グローバル展開 海外拠点拡大→JBTH、JBCN広州
- 事業会社
新規加入→ KSC(ケン・システムコンサルティング) 1月
AAC(アドバンスト・アプリケーション) 2月

強化

- JBソフトウェア 新製品→クラウド、システム連携etc
- 医療事業 電子カルテ→国立病院機構導入25%
- オフィスショーケース クラウド→開発環境クラウド
- お客様満足度向上

継続

- 業務改革→構造改革委員会スタート
- 事業継続→大震災:対策本部設置、支援メニュー発表
安否確認システム

新規－成長にむけて2社が加入

2社がグループに新規加入

AAC(アドバンスト・アプリケーション)
スキル、金融分野 拡充

KSC(ケン・システムコンサルティング)
開発の生産性向上・標準化

●11年2月

●11年1月

●09年7月

●09年5月

●09年4月

Read Rep

GBS

情報ソリューション分野 再編

JBES JBCC

○08年10月 新生 **iGUAZU**
パートナー戦略強化

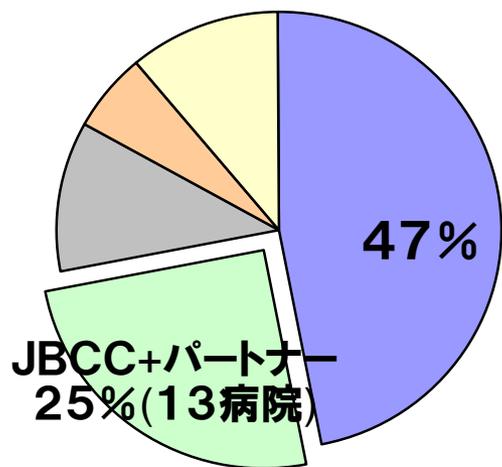
○07年11月 **SOLNET**
地域ビジネス強化

○07年4月 **JBS**
競争力あるサービス

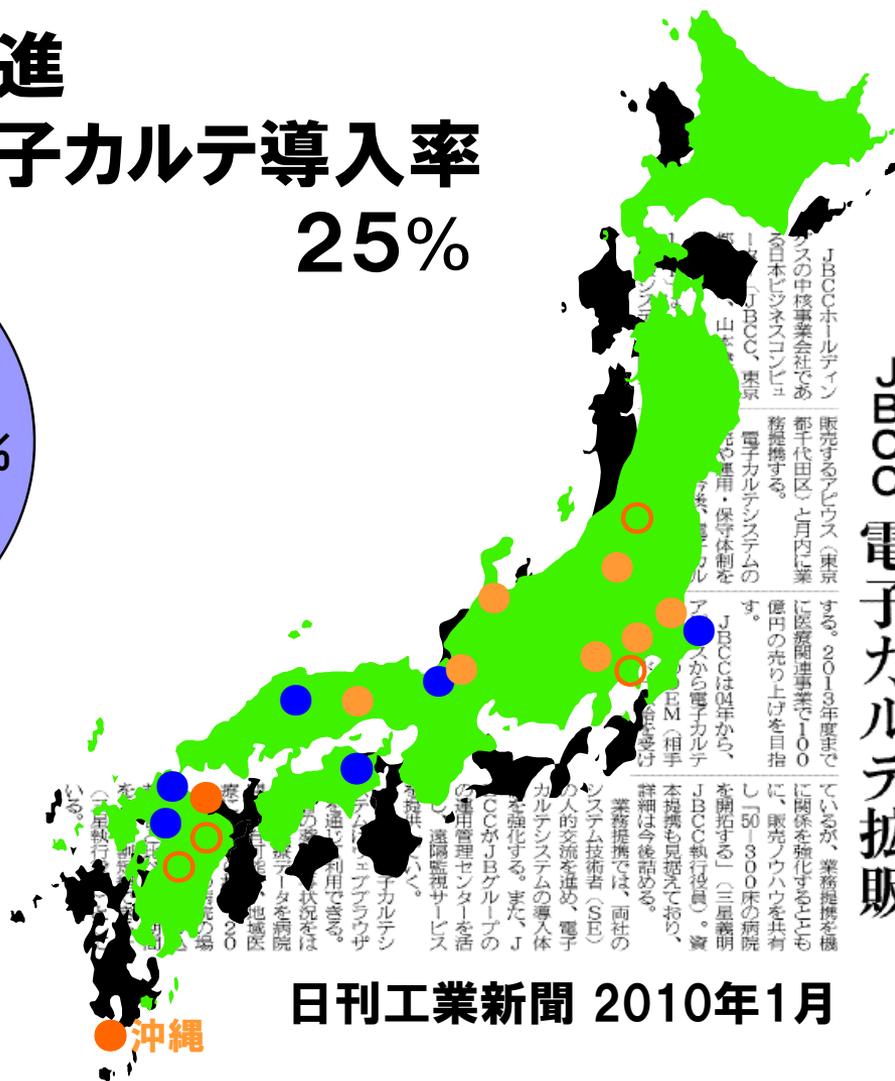
○08年4月 **JBAT**
商品開発力強化

○03年12月 **CIS**
地域ビジネス強化

医療ビジネスの推進 国立病院機構 電子カルテ導入率 25%



- NHO導入済み
- NHO開発中
- その他導入済み
- 開発中



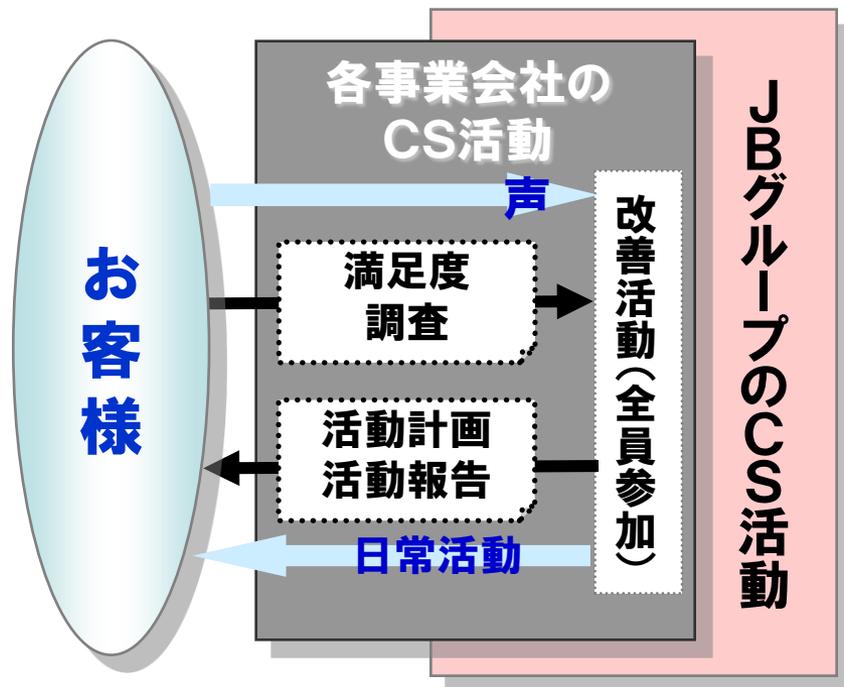
アピウスと提携

JBCC 電子カルテ拡販

JBCCホールディング 販売するアピウス（東京 都千代田区）と月内に業 務提携する。 JBCC、東京 電子カルテシステムの 導入・保守体制を 確立する。 JBCCは04年から、 アピウスから電子カルテ EM（相手 会社受け 委託）を受託しているが、業務提携を機 に関係強化することも 億円の上り上げを目指 している。 JBCCは04年から、 アピウスから電子カルテ EM（相手 会社受け 委託）を受託しているが、業務提携を機 に関係強化することも 億円の上り上げを目指 している。

日刊工業新聞 2010年1月

調査結果を踏まえて継続的に活動(PDCA)



	NSI	
	2009	2010
CIS	70.8	69.3
JBCC	70.2	71.6
JBES	69.7	73.9
SOLNET	72.9	73.1
iGUAZU	69.5	72.8
JBAT	69.7	74.1
JBTS	83.8	89.3

外部の顧客満足度調査……>グループとして初ランクイン
 日経コンピュータ 7位、JDパワーアジア 3位

【 JBグループ災害対策本部 】

お客様

- ・SMACでの運用支援
- ・特別保守
- ・クラウド無償サービス
- ・ホームページでの情報提供

社員

- ・安否確認システム
- ・情報ポータル
- ・現地緊急物資配送

社会

- ・義援金
- ・節電
- ・現地ボランティア

お客様状況

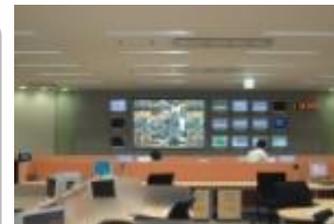
(仙台K社の場合)

基幹システムに影響はなかったが、
本社が停電。
商品センターに本社機能を移設し、
情報系も合わせ、震災後、3日で
通常業務を再スタート。

データセンター



IBM i
(基幹)



運用支援センター
SMAC 監視

2011年3月期 決算概要

●前年対比 増収増益

●公表値 未達

●年間25円配当 実施

損益計算書

10

	09年3月期	10年3月期	11年3月期	前年比	対公表値
売上高	92,541	78,833	82,250	+4.3%	99.1%
売上総利益 %	17,774 19.2%	15,772 20.0%	16,065 19.5%	+1.9%	
販売管理費 %	15,148 16.4%	14,671 18.6%	14,813 18.0%	+1.0%	
営業利益 %	2,626 2.8%	1,100 1.4%	1,251 1.5%	+13.7%	83.5%
経常利益 %	2,656 2.9%	1,156 1.5%	1,314 1.6%	+13.7%	87.6%
当期純利益 %	1,085 1.2%	145 0.2%	206 0.3%	+41.9%	37.5%

(単位:百万円)

貸借対照表

	09年3月期	10年3月期	11年3月期	増減
現金・預金	7,553	6,456	8,226	+1,769
受取手形・売掛金	15,260	13,736	16,112	+2,375
たな卸資産	4,626	3,725	3,545	-180
その他	2,633	3,247	3,423	+175
流動資産計	30,073	27,166	31,306	+4,139
有形固定資産	1,790	2,126	2,140	+13
無形固定資産	1,135	2,077	2,542	+465
投資その他の資産	5,389	5,734	5,762	+27
固定資産計	8,315	9,938	10,445	+506
資産合計	38,389	37,105	41,751	+4,646

	09年3月期	10年3月期	11年3月期	増減
支払手形・買掛金	10,790	9,401	9,639	+237
短期借入金	1,088	1,773	4,299	+2,526
その他	6,242	5,202	6,325	+1,122
流動負債計	18,121	16,377	20,264	+3,886
長期借入金	—	144	65	-79
退職給付引当金	5,721	5,859	6,350	+491
その他	188	695	872	+177
固定負債計	5,910	6,698	7,288	+589
純資産計	14,357	14,029	14,199	+170
負債・純資産合計	38,389	37,105	41,751	+4,646

(単位:百万円)

自己資本比率 37.4% 36.5% 31.6%

事業分野別 状況

		09年3月期	10年3月期	11年3月期	前年比
情報ソリューション	売上	62,293	55,696	57,633	+3.5%
	総利益	13,215	12,267	12,179	-0.7%
	%	21.2%	22.0%	21.1%	
ディストリビューション	売上	25,429	19,519	21,497	+10.1%
	総利益	3,293	2,528	2,808	+11.1%
	%	13.0%	13.0%	13.1%	
製品開発製造	売上	4,817	3,617	3,120	-13.7%
	総利益	1,265	976	1,078	+10.4%
	%	26.3%	27.0%	34.6%	
合計	売上	92,541	78,833	82,250	+4.3%
	総利益	17,774	15,772	16,065	+1.9%
	%	19.2%	20.0%	19.5%	

(単位:百万円)

情報ソリューション 内訳

		09年3月期	10年3月期	11年3月期	前年比
システム	売上	22,138	17,603	19,453	+10.5%
	総利益	3,862	2,957	3,137	+6.1%
	%	17.4%	16.8%	16.1%	
S I	売上	13,329	13,254	13,181	-0.6%
	総利益	2,748	2,967	2,923	-1.5%
	%	20.6%	22.4%	22.2%	
サービス	売上	26,825	24,838	24,998	+0.6%
	総利益	6,603	6,342	6,118	-3.5%
	%	24.6%	25.5%	24.5%	
情報ソリューション計	売上	62,293	55,696	57,633	+3.5%
	総利益	13,215	12,267	12,179	-0.7%
	%	21.2%	22.0%	21.1%	

(単位:百万円)

資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	207
投資有価証券評価損	115
退職給付制度改定損	57
固定資産除却損	13
会員権評価損	1
その他	63
特別損失	459

(単位:百万円)

キャッシュフロー

	09年3月期	10年3月期	11年3月期	増減
営業活動によるフロー	2,079	847	707	-140
投資活動によるフロー	△ 411	△ 993	△ 1,052	-59
財務活動によるフロー	△ 2,004	△ 948	1,664	+2,612

(単位:百万円)

自己株式 取得と消却

16

(単位:株)

期	取得	消却	期末発行済株式総数
06年3月期	899,000	—	22,611,543
07年3月期	996,700	900,000	21,711,543
08年3月期	933,400	—	21,711,543
09年3月期	1,313,200	2,000,000	19,711,543
10年3月期	855,500	1,000,000	18,711,543
11年3月期	156,900	—	18,711,543
		1,000,000	17,711,543

【2011年4月28日発表】自己株式の消却

・株式総数:100万株(5.3%)

・実施日:2011年5月13日

内.自己株(3.1%)

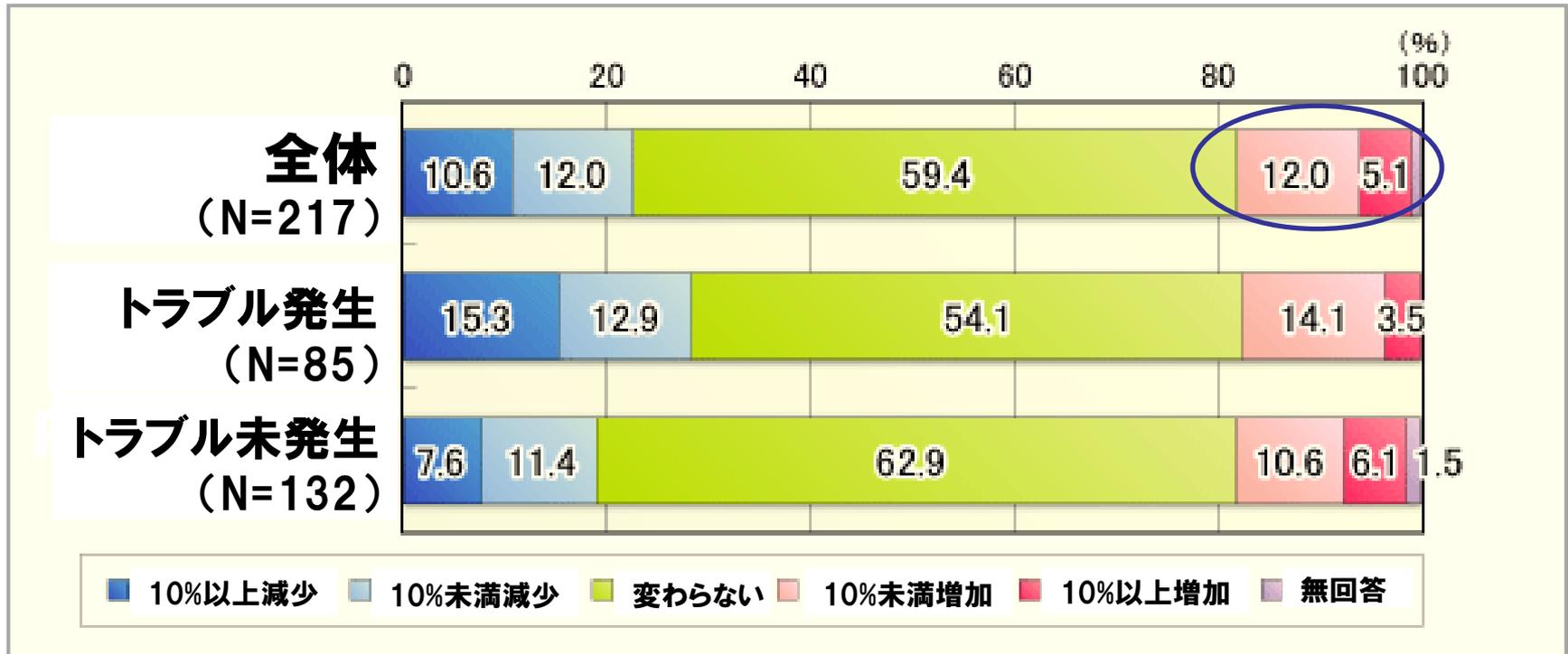
550,635

(単位:円)

	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期
中間配当	12.5	14.0	15.0	15.0	12.5
期末配当	12.5	14.0	15.0	15.0	12.5
年間配当	25.0	28.0	30.0	30.0	25.0
配当性向 (%)	34.4	33.2	52.9	366.7	209.6
純資産配当率 (DOE)	3.5	3.8	3.9	3.8	3.2

2012年3月期 計画

厳しい中にも回復の兆し



➤ 当初のIT予算より17.1%が増加

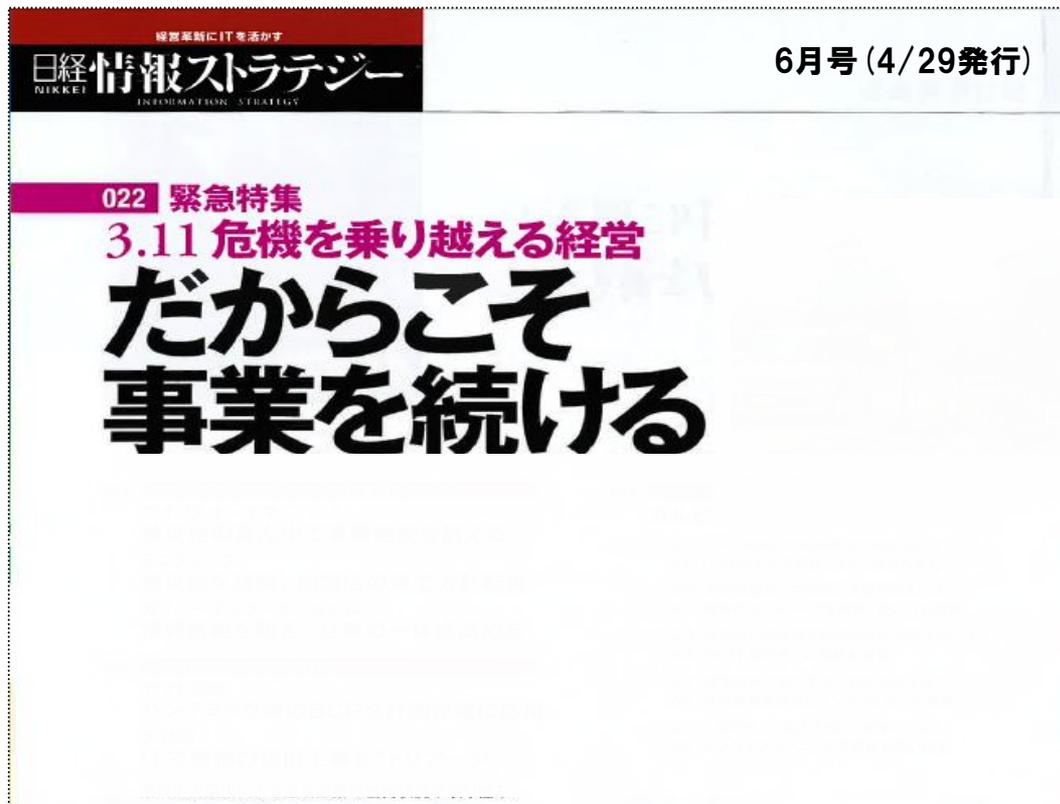
➤ 59.4%が変わらず

日経新聞電子版
2011/4/14



東北、供給網回復着実に

日経新聞 5/25



※著作権により、一部紙面をマスキングしております。

	11年3月期	12年3月期 (予想)	前期比
売上高	82,250	88,000	+7.0%
営業利益 %	1,251 1.5%	1,600 1.8%	+27.8%
経常利益 %	1,314 1.6%	1,600 1.8%	+21.7%
当期純利益 %	206 0.3%	650 0.7%	+215.5%

(単位:百万円)

1株当たり配当金

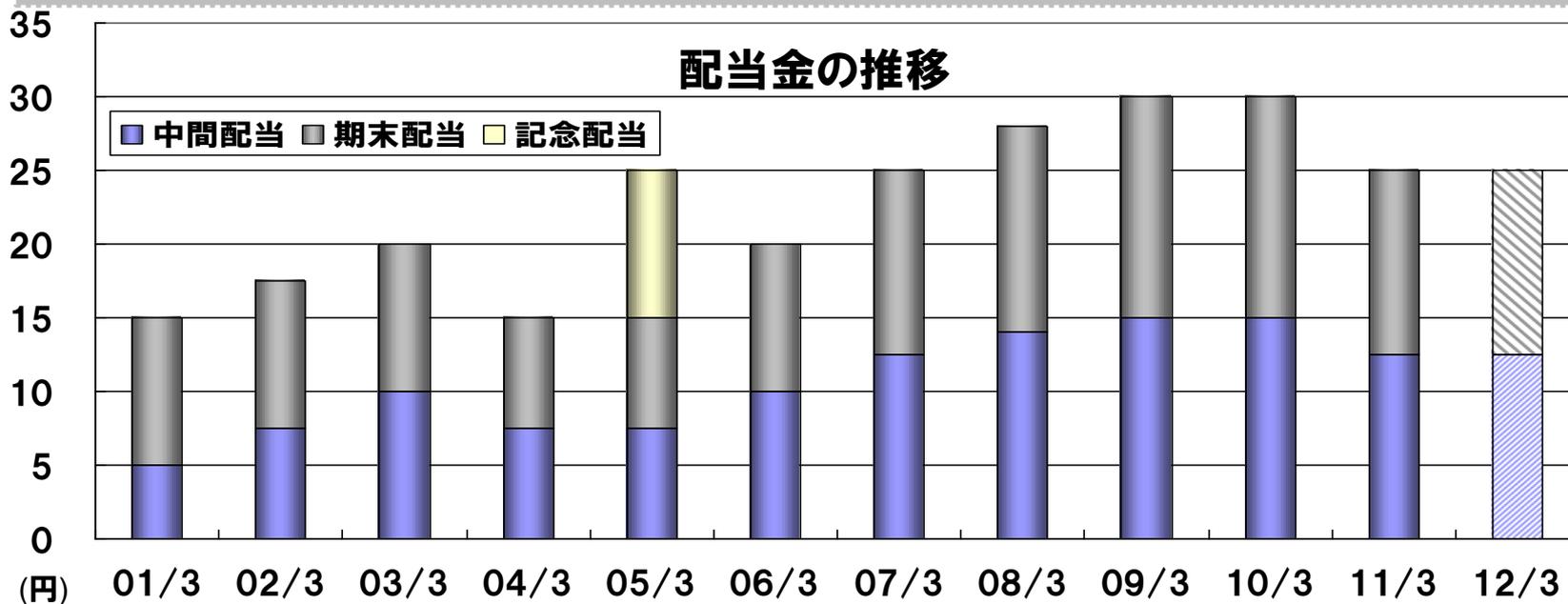
2012年3月期

年間 25円

(中間配当 = 12円50銭、期末配当 = 12円50銭)

配当性向(%) 66.4

DOE(%) 3.2



31.2 18.2 91.4 61.1 56.4 36.0 34.4 33.2 52.9 366.7 209.6 66.4

↑
配当性向 (%)

環境の変化に即応し、成長を続ける企業グループへ
JBグループ中期経営計画 **Innovate2013**

収益の向上 営業利益率 5%を目指して

成長基盤の確立

グループ経営
最適化

強い体質への改革

情報ソリューション分野／製品開発製造分野
環境変化に対応し
事業構造の変革を進め、高収益体質を確立

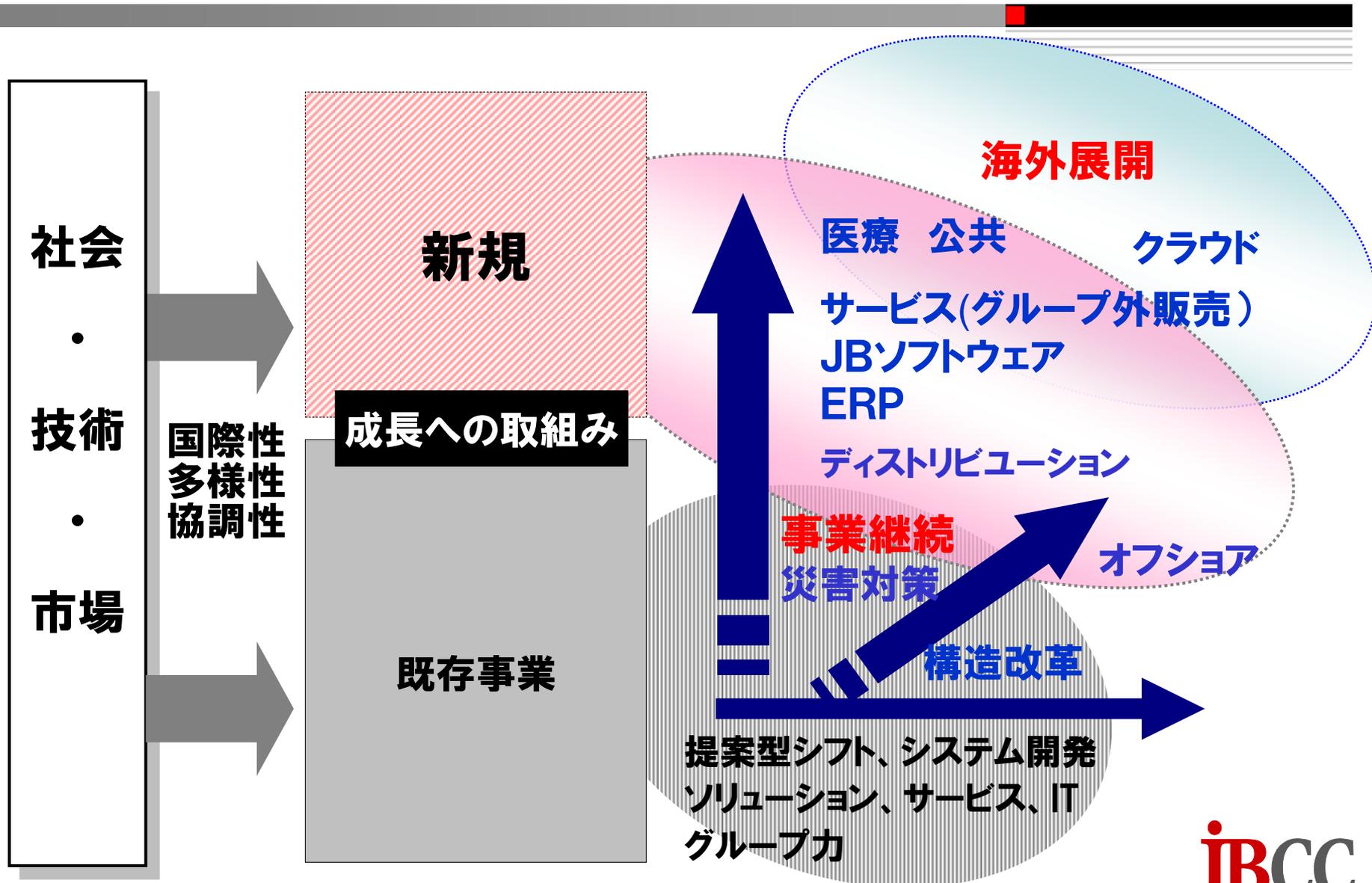
ディストリビューション(ITサプライ含む)
規模の拡大を図りつつ、
効率的な仕組を構築し、利益額を増大

新規分野への取組み
オリジナルソリューション伸張

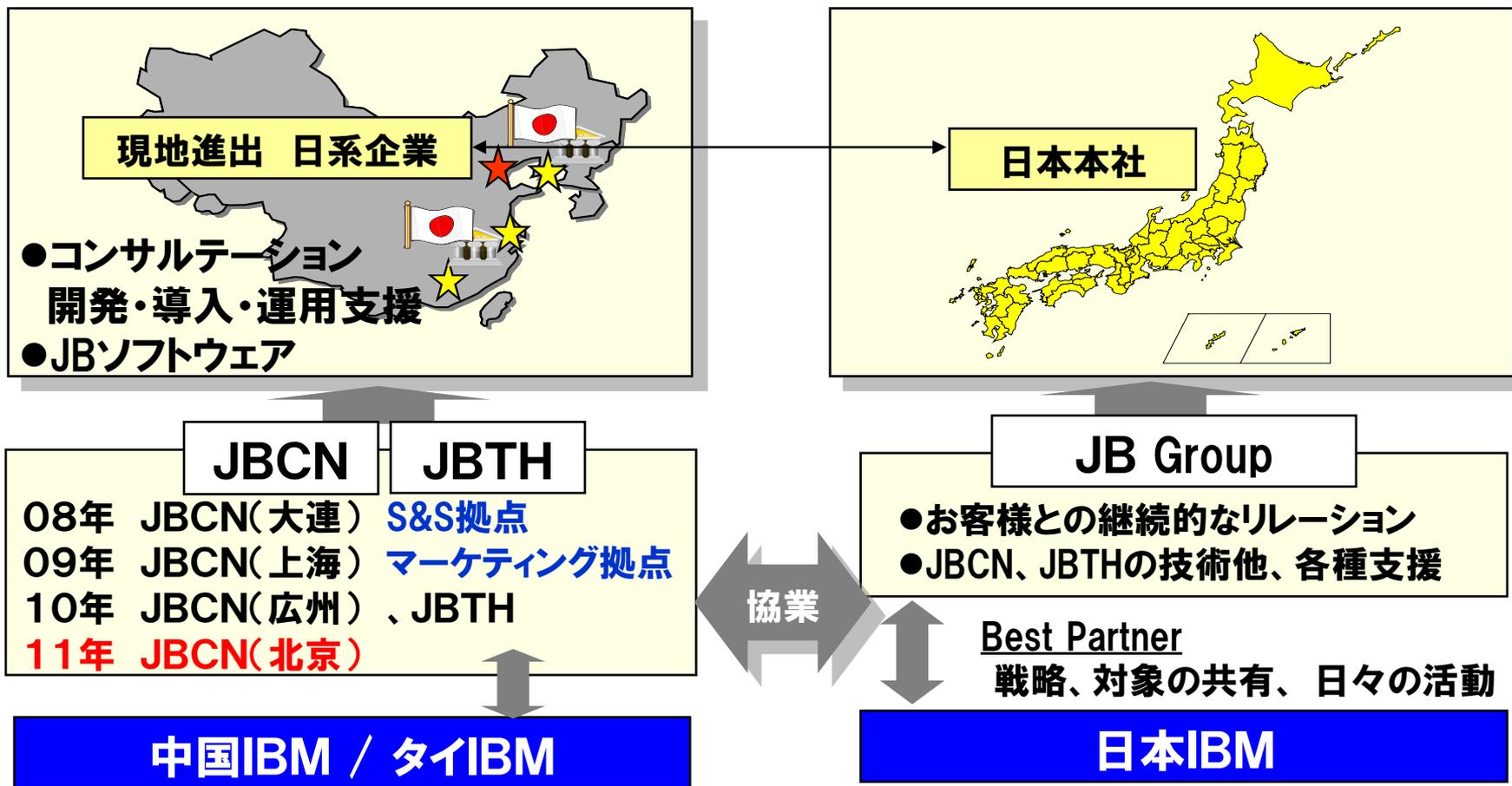
社会に役立つ
IT活用の創出

人材の育成
生産性の向上
構造改革

中期的に重点とする取組み



IBMおよび現地パートナーとの連携でビジネスを拡大



お客様へのご提案

事業継続
コンサル
ディング

JBC
クラウド
サービス

データセンター・マネジメントサービス
二重化対策ソリューション
データバックアップ・復旧ソリューション
在宅・サテライトソリューション
停電、免震、耐震ソリューション

節電対策ソリューション

オフィス
ショーケース

BCP

グループ内活動

ピーク時 節電20%

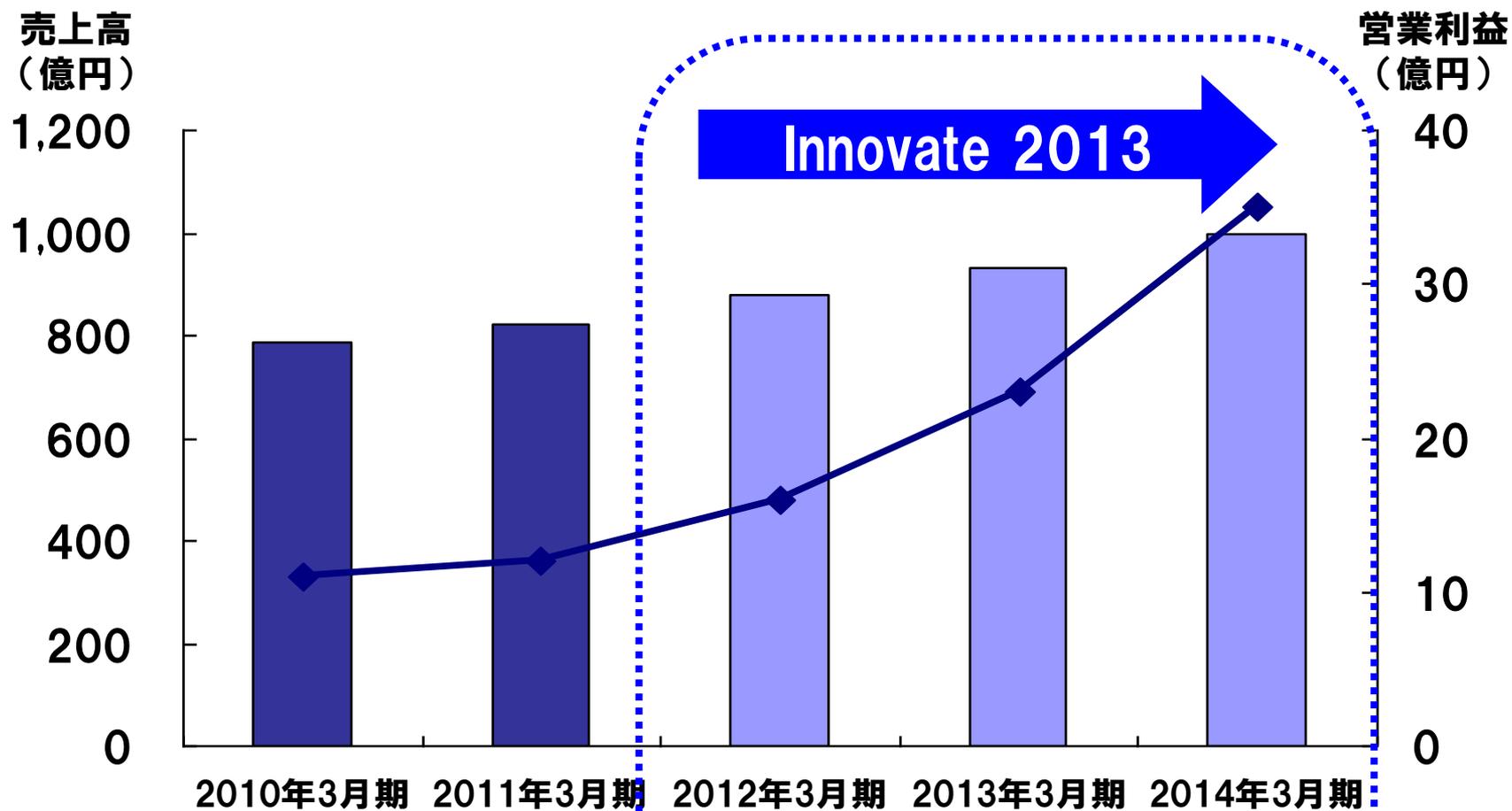
- ・製品開発製造・工場
→(月)休日、(土)稼働
- ・首都圏オフィス利用の集中化
→オフィスの一部クローズ
- ・グループ内節電
→節電ビズ、空調設定

CSR

社会

電力需給緊急対策本部
節電国民運動
計画停電のリスク..

中期目標



営業利益率	1.4%	1.5%	1.8%	2.5%	3.5%
1株利益	8円	12円	38円	67円	100円

新たな半世紀へのスタートを切るために・・・

社会、お客様、株主、社員と感動を共有し、
信頼されるグローバルなベストサービスカンパニーを目指す。

●株主様：活動を理解いただき、継続的なファンに

- 社会：社会に役立つ企業グループに
- お客様：ビジネスの真のパートナーに
- 社員：社員・家族が誇れる企業グループに





笑顔の数だけ答えがある。私たちのITは“愛T”です。

未来を笑顔に導くIT力。

ありがとうございました。